

2 令和7年度 東京都立城東高等学校 進路ロードマップ

1 進路目標

- (1) 城東生としての自覚を持ち、『自律心・実践力』を求める行動を身に付ける。
- (2) 学習活動へ真剣に取り組み、かつ部活動へ積極的に参加することにより、『妥協なき文武両道』を目指す。
- (3) 最後まであきらめず、入れる進路先ではなく、『行きたい進路先』に向かう。

2 進路マップ

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1 学 期				夏 休 み	2 学 期				冬 休 み	3 学 期		春 休 み
行 事	入校時セミナー スタディサポート	中間考査	体育祭	進路調査 ジョイントセミナー		期末考査 模擬試験	宿題テスト 文化祭	中間考査 進路調査	模擬試験		期末考査	模擬試験	
高 1 生	<p>～～ 自 己 認 識 の 1 学 年 ～～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 1 城東生になる</p> <p>予習⇒授業⇒復習のサイクルを確立する 授業を中心に自分の学習ペースをつくる 国・数・英の基礎力を定着させる</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 2 将来について考える</p> <p>定期考査や模擬試験をやり直し、課題を見つける オープンキャンパスに参加をし、視野を広げる 本や新聞を読み、社会に対する関心を広げる</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 3 選択科目を意識する</p> <p>職業や大学に関する情報を集める 進路選択の最初の分岐点として、文理選択を考える 将来の自分の生き方を考え、目標をもつ</p> </div> </div>												
高 2 生	<p>～～ 自 己 伸 長 の 2 学 年 ～～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 4 学部・学科を絞り込む</p> <p>目標とする職業について理解を深める 興味のある分野の学部・学科を調べる</p> </div> <div style="width: 25%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 5 大学入試を理解する</p> <p>ジョイントセミナー（大学授業体験）に 参加し、大学入試の仕組みを理解する</p> </div> <div style="width: 25%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 6 選択科目を決定する</p> <p>自分の受験する学部・学科を決める 苦手科目に取組み、克服する</p> </div> <div style="width: 25%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 7 3年0学期を意識する</p> <p>文理選択を終え、本格的な体系的勉強を開始する 基礎をじっくり固め、一年後の受験に備える</p> </div> </div>												
高 3 生	<p>～～ 自 己 実 現 の 3 学 年 ～～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 8 志望校を固める</p> <p>学習計画をしっかりと練り直す 入試科目を考慮し、志望大学を絞り込む</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage 9 勝負の夏を制する</p> <p>夏期講習や模擬試験を活用し、共通テスト・ 二次試験対策を本格化させる</p> </div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Stage10 自己実現する</p> <p>模擬試験を活用し、最終確認をし、万全の体制を整える 最後まであきらめず、入れる大学ではなく、「行きたい大学」 を目指す</p> </div> </div>												

3 進路キャリアプラン

(1) 自己認識の1学年

月	行 事	取 組 み の ね ら い と 活 動	取 組 み の 到 達 目 標	取 組 み へ の 支 援 ・ 指 導
4	春期休業 入校時学習セミナー 校外学習	Stage 1 城東生になる ・入校時学習セミナー ・スタディーサポート	・中学生の意識を払拭し、高校生の自覚を身に付ける ・高校卒業時の目標をもたせる	・予習⇒授業⇒復習のサイクルを確立させる ・予習と復習の状況を確認する ・タイムマネジメントを行い、時間の使い方を確認させる
5	中間考査	・適性検査の実施 ・個人面談の実施 ・1学期中間考査	・授業を中心に自分の学習ペースをつくる ・時間の自己管理能力を身に付けさせる	・新生活の課題や不安を見つめ、克服する手立てを講じる
6	体育祭 ジョイントセミナー (大学授業体験)	Stage 2 将来について考える ・ジョイントセミナー ・第1回進路調査 ・実習生講話	・定期考査をやり直し、課題を見つける ・3年後の未来予想図を思い描く ・視野を広げて、職業、大学への理解を深める	・クラス担任を中心に、個に応じた支援をする ・学級活動で振り返りの作業を促す ・中間考査で理解度の低い生徒に対策を考えさせる ・第2回進路調査の分析結果を通して、改良・改善点を提示する
7	期末考査 夏期休業	・1学期期末考査 ・記述模擬試験 ・夏期講習, 指名制講習 ・オープンキャンパス参加	・模擬試験をやり直し、「全国の中の自分」の位置を意識する	・模擬試験の意義を説き、準備と振り返り作業の大切さを促す ・外部人材を活用し、生徒の学習を支援する (以下、定期考査前において活用)
8	夏期休業	・夏期講習, 指名制講習 ・オープンキャンパス参加	・夏期講習を受講し、得意科目を伸ばし、不得意科目を克服する	・「指名制夏期講習」を実施し、苦手科目克服の支援をする
9	文化祭	・宿題テスト	・近い将来の「社会人」としてのあり方を自覚する	・地域、PTAとの連携を図る
10	中間考査	・2学期中間考査	・学習時間の量と質を再度見直し、より良い計画を立て直す	・職業や大学に関する情報を提供する
11		Stage 3 選択科目を意識する ・記述模擬試験 ・個人面談 ・第2回進路調査	・進路選択の最初の分岐点として、文理選択を考える ・模試結果の振り返りをし、改善計画を立てる	・個人面談の中で、希望、適性、目標実現のための取り組み方を指導する
12	期末考査 冬期休業	・2学期期末考査 ・冬期講習	・苦手科目を克服し、あきらめない心をつくる	・考査や模試の意義、振り返りの大切さを説き続ける
1	冬期休業	・冬期講習 ・記述模擬試験	・1年次最後の模擬試験を通して、1年間の成果を総点検し、高一生の学力を補強する	・2年次選択科目のあり方を提示し、進路の方向性を指し示す
2		・個人面談の実施 ・実用英語技能検定 ・進路説明会	・2年次選択科目を意識する	・個に応じた選択科目のあり方を支援する ・進路説明会を通して、「全国の中での自分」の意識を植え付け、2年生への目標を持たせる
3	学年末考査 合唱コンクール 春期休業	・学年末考査 ・進路懇談会	・基本科目の定着と、苦手科目の克服をし、進級及び進学への心構えをする	進路懇談会を計画・実施し、卒業生の合格体験談から良い刺激を受け、動機づけへの足掛かりをつけさせる

3 進路キャリアプラン

(2) 自己伸長の2学年

月	行 事	取 組 み の ね ら い と 活 動	取 組 み の 到 達 目 標	取 組 み へ の 支 援 ・ 指 導
4	春期休業 校外学習	Stage 4 学部・学科を絞り込む ・スタディーサポート等	・授業を中心に自分の学習ペースをつくる ・学習時間の使い方を考える	・予習⇒授業⇒復習のサイクルを再度確立させる ・英語外部試験への意識づけを行う
5	中間考査	・学部及び学科調べ ・ 個人面談の実施 ・1学期中間考査	・将来の職業、興味のある分野に適した学部、学 科を調べる	・希望する学部・学科調べの基礎となる「進路の てびき」等を提示し、面談の中で支援をする
6	体育祭 ジョイントセミナー (大学授業体験)	Stage 5 大学入試を理解する ・ジョイントセミナー・第1回進路調査 ・実習生講話	・ジョイントセミナーに参加し、大学入試の仕組 みを理解する ・2年後の未来予想図を思い描く	・生徒の興味・関心のある大学・学部と連携し、 近い将来の「自己」を意識させ、未来予想図を 立てさせる ・第1回進路調査の分析結果を通して、改良・ 改善点を提示する
7	期末考査 夏期休業	・1学期期末考査 ・ 7月記述模擬試験 ・教科科目選択説明会・夏期講習、指名制講習	・模擬試験を通して、「全国の中の自分」の位置を を意識し、苦手科目に早目に取組み克服する	・教務部との連携のもと、教科科目選択説明会を実 施する中で、選択のプロセスを提示する
8	夏期休業	・夏期講習、指名制講習 ・オープンキャンパス参加	・夏期講習で苦手科目を克服する ・オープンキャンパスに参加をし、進学先の情報を 集め、自分に適する学部・学科を考える	・「指名者対象の夏期講習」を実施し、苦手科目克服 の支援をする ・受験を意識した夏期講習を実施する
9	文化祭	・宿題テスト ・ 教科科目選択個人面談	・将来の進学先に合致した文理選択を考える	・科目選択に迷いのある生徒の支援を継続する
10	中間考査	・2学期中間考査	・学習時間の量と質を再度見直し、より良い計画 を立て直す	・第2回進路調査の分析結果を通して、改良・ 改善点を提示する
11	修学旅行	Stage 6 選択科目を決定する ・記述模擬試験 ・ 教科科目選択決定 ・第2回進路調査	・次年度の教科科目選択を決定し、得意科目を 「得点源」にしていく	・文理選択を終え、本格的な体系的勉強を開始でき る学級づくりを工夫する
12	期末考査 冬期休業	・2学期期末考査 ・ 冬期講習	・基礎をじっくり固め、一年後の受験に備える	・冬期講習を実施し、受験に向けた具体的な意識付 けを図る
1	冬期休業	Stage 7 3年0学期を意識する ・冬期講習 ・ 冬季集中セミナー ・1月記述模擬試験 ・ 実用英語技能検定	・2年次最後の模擬試験を通して、2年間の成果 を総点検し、高二生の学力を補強する	・冬期講習・冬季集中セミナーを実施し、受験に向 けた具体的な意識付けを図る ・始業式や学年集会の中で、「3年0学期」の高い意 識を定着させる
2		・個人面談の実施 ・2月共通テスト模試	・3年0学期の意義及び意識を高く持ち続ける	・個に応じた選択科目のあり方を支援する
3	学年末考査 合唱コンクール 春期休業	・学年末考査 ・ 実用英語技能検定 ・進路懇談会	・基本科目の定着と、苦手科目の克服をし、進級 及び進学への心構えをする	・進路懇談会を計画・実施し、卒業生の合格体験 談から良い刺激を受け、動機づけへの足掛かり をつけさせる

3 進路キャリアプラン (3) 自己実現の3学年

月	行 事	取 組 みの ね ら い と 活 動	取 組 みの 到 達 目 標	取 組 み へ の 支 援・指 導
4	春期休業 校外学習	Stage 8 志望校を固める ・スタディーサポート	・学習計画をしっかりと練り直し、入試科目を考慮して志望大学を絞り込む	・共通テストを意識して模試に取り組む
5	中間考査	・第1回共通テスト模擬試験 ・1学期中間考査 ・個人面談の実施	・模擬試験を通して、志望大学への到達度を見極める	・過去の実績や情報を踏まえた「進路のてびき」等を活用し、面談の中で具体的な指導をする
6	体育祭 ジョイントセミナー (大学授業体験)	・ジョイントセミナー ・第1回進路調査	・定期考査や模擬試験をやり直し、課題を見つける ・1年後の未来予想図を思い描く	・模擬試験や英語外部試験を活用し、準備と振り返りの重要性を説き続ける ・第1回進路調査の分析結果を通して、改良・改善点を提示する
7	期末考査 夏期休業	Stage 9 勝負の夏を制する ・1学期期末考査 ・第1回記述模擬試験 ・実用英語技能検定・共通テスト説明会 ・夏期講習 ・オープンキャンパス参加	・夏期講習や模擬試験を活用し、共通テストや二次対策を本格化させる	・夏期講習を実施し、上位層の引き上げを図る ・過去問題(赤本等)の活用を促す ・共通テストの出願手続きを支援する
8	夏期休業	・夏期講習 ・オープンキャンパス参加	・オープンキャンパスに参加をし、勝負の夏を制する	・夏期講習を実施し、上位層の引き上げを図る
9	文化祭	・推薦説明会 ・第1回ベネッセ駿台共通テスト模擬試験	・第一志望校を最終決定し、過去問題に取り組む	・共通テストの出願手続きを支援する
10	中間考査	・2学期中間考査 ・第2回進路調査 ・第2回ベネッセ駿台記述模擬試験 ・第3回ベネッセ駿台共通テスト模擬試験	・学習時間の量と質を再度見直し、より良い計画を立て直す	・第2回進路調査の分析結果を通して、改良・改善点を提示する
11		・個人面談の実施	・最終的な志望校、並びに併願校を決定する ・各自で「入試カレンダー」を作成する	・最終面談を実施し、入試カレンダー作成を推進する
12	期末考査 冬期休業	Stage 10 自己実現する ・2学期期末考査 ・特別編成授業 ・入試直前説明会 ・冬期講習	・模擬試験を活用し、最終確認をする。 ・願書の提出等、書類をしっかりと整える	・入試直前説明会を実施し、出願手続きの事務確認と最後まであきらめない精神を鼓舞する ・教務部と連携のもと、特別編成授業を実施し、授業内容に工夫をもたせる
1	冬期休業 大学入学共通テスト	・冬期講習 ・特別編成授業 ・共通テスト自己採点	・最後まであきらめず、入れる大学ではなく、「行きたい大学」を目指す	・教員対象の国公立出願検討会を実施し、生徒一人一人の合格可能性を最大限に高める手立てを構築する
2		・特別編成授業	・体調を整え、自己実現する	・個に応じたきめ細かな支援を続ける
3	卒業式	・進路懇談会	・「城東生」としての3年間を振り返り、後輩たちに合格体験談を語る	・卒業後に進路懇談会を実施し、3年間の高校生活を振り返らせる